

大慈幼稚園 1931(S6)~1958(S33)

大慈幼稚園は神奈川県広報によると、1931 (S6) 年 2 月 6 日に、鎌倉郡小坂村字大船戸部 103 番地の 22 に幼稚園の設置を認可されている。現在の大船 1 丁目の片岡ビルの付近である

幻の大船田園都市 1888 (M21) 年横須賀線が開通し、大船駅は同年に開業した。駅の正面は観音様側で、東側は湿地や耕作地ばかりで駅の出入口はなかった。

明治末期から大正にかけて東京は人口が急増し、郊外へ



の人口移転が激しくなり、住宅不足は深刻化していた。

大正 5 年頃この問題はピークを迎えた。時代の要請から渋沢秀雄の田園都市株式会社や、1921(T10)年には渡辺銀行の大船

田園都市株式会社が設立された。

大船は都心へ1時間ぐらいで通勤でき、横浜、海軍基地横須賀にも近く、環境の良い住宅地として開発された。今も当時を忍ばせる田園という名前が町のあちこちに残っている。しかし関東大震災で被害が大きかった沿岸地域の住宅地は敬遠され、昭和の大恐慌で大船田園都市計画は頓挫してしまった。その後松竹が映画撮影所と、松竹大船分譲地として引き継いだ。

大慈幼稚園 1926 (T15) 年には大船駅の東側出入口ができ、家も増え商店街ができ、大慈幼稚園はそれらの家の子供たちの幼稚園として出発したのであろう。

幼稚園設立頃に写した集合写真がある。『鎌倉教育史』に



は仏教系の幼稚園と記されていて、写真には「大慈庵」という扁額が見えるが、同地に

昭和5年頃映された集合写真

お寺が存在した記録は探せなかった。

写真の左右に園長さんと保育士さんらしき人が二人立っているが、保育士さんは剃髪し、尼さんのように見える。園児は晴れ着を着て、春の入園式と思われる。21人の園児が写っているが、女子の方が多く、「女の子だから幼稚園に行かなくてよい」という男女差別的なことはこの写真から

幼 稚 園 名		年 度	学年初めの 幼児の年令	園長氏名印	担任氏名印
大慈幼稚園		昭和25年度	女	菅崎 鐘	村田 幸子
大慈幼稚園		昭和26年度	女	菅崎 鐘	村田 喜代子
		昭和27年度	女		
		昭和28年度	女		
		昭和29年度	女		
		昭和30年度	女		
		昭和31年度	女		
		昭和32年度	女		
		昭和33年度	女		
		昭和34年度	女		
		昭和35年度	女		
		昭和36年度	女		
		昭和37年度	女		
		昭和38年度	女		
		昭和39年度	女		
		昭和40年度	女		
		昭和41年度	女		
		昭和42年度	女		
		昭和43年度	女		
		昭和44年度	女		
		昭和45年度	女		
		昭和46年度	女		
		昭和47年度	女		
		昭和48年度	女		
		昭和49年度	女		
		昭和50年度	女		
		昭和51年度	女		
		昭和52年度	女		
		昭和53年度	女		
		昭和54年度	女		
		昭和55年度	女		
		昭和56年度	女		
		昭和57年度	女		
		昭和58年度	女		
		昭和59年度	女		
		昭和60年度	女		
		昭和61年度	女		
		昭和62年度	女		
		昭和63年度	女		
		昭和64年度	女		
		昭和65年度	女		
		昭和66年度	女		
		昭和67年度	女		
		昭和68年度	女		
		昭和69年度	女		
		昭和70年度	女		
		昭和71年度	女		
		昭和72年度	女		
		昭和73年度	女		
		昭和74年度	女		
		昭和75年度	女		
		昭和76年度	女		
		昭和77年度	女		
		昭和78年度	女		
		昭和79年度	女		
		昭和80年度	女		
		昭和81年度	女		
		昭和82年度	女		
		昭和83年度	女		
		昭和84年度	女		
		昭和85年度	女		
		昭和86年度	女		
		昭和87年度	女		
		昭和88年度	女		
		昭和89年度	女		
		昭和90年度	女		
		昭和91年度	女		
		昭和92年度	女		
		昭和93年度	女		
		昭和94年度	女		
		昭和95年度	女		
		昭和96年度	女		
		昭和97年度	女		
		昭和98年度	女		
		昭和99年度	女		
		平成元年度	女		
		平成2年度	女		
		平成3年度	女		
		平成4年度	女		
		平成5年度	女		
		平成6年度	女		
		平成7年度	女		
		平成8年度	女		
		平成9年度	女		
		平成10年度	女		
		平成11年度	女		
		平成12年度	女		
		平成13年度	女		
		平成14年度	女		
		平成15年度	女		
		平成16年度	女		
		平成17年度	女		
		平成18年度	女		
		平成19年度	女		
		平成20年度	女		
		平成21年度	女		
		平成22年度	女		
		平成23年度	女		
		平成24年度	女		
		平成25年度	女		
		平成26年度	女		
		平成27年度	女		
		平成28年度	女		
		平成29年度	女		
		平成30年度	女		
		平成31年度	女		
		平成32年度	女		
		平成33年度	女		
		平成34年度	女		
		平成35年度	女		
		平成36年度	女		
		平成37年度	女		
		平成38年度	女		
		平成39年度	女		
		平成40年度	女		
		平成41年度	女		
		平成42年度	女		
		平成43年度	女		
		平成44年度	女		
		平成45年度	女		
		平成46年度	女		
		平成47年度	女		
		平成48年度	女		
		平成49年度	女		
		平成50年度	女		
		平成51年度	女		
		平成52年度	女		
		平成53年度	女		
		平成54年度	女		
		平成55年度	女		
		平成56年度	女		
		平成57年度	女		
		平成58年度	女		
		平成59年度	女		
		平成60年度	女		
		平成61年度	女		
		平成62年度	女		
		平成63年度	女		
		平成64年度	女		
		平成65年度	女		
		平成66年度	女		
		平成67年度	女		
		平成68年度	女		
		平成69年度	女		
		平成70年度	女		
		平成71年度	女		
		平成72年度	女		
		平成73年度	女		
		平成74年度	女		
		平成75年度	女		
		平成76年度	女		
		平成77年度	女		
		平成78年度	女		
		平成79年度	女		
		平成80年度	女		
		平成81年度	女		
		平成82年度	女		
		平成83年度	女		
		平成84年度	女		
		平成85年度	女		
		平成86年度	女		
		平成87年度	女		
		平成88年度	女		
		平成89年度	女		
		平成90年度	女		
		平成91年度	女		
		平成92年度	女		
		平成93年度	女		
		平成94年度	女		
		平成95年度	女		
		平成96年度	女		
		平成97年度	女		
		平成98年度	女		
		平成99年度	女		
		令和元年度	女		
		令和2年度	女		
		令和3年度	女		
		令和4年度	女		
		令和5年度	女		
		令和6年度	女		
		令和7年度	女		
		令和8年度	女		
		令和9年度	女		
		令和10年度	女		
		令和11年度	女		
		令和12年度	女		
		令和13年度	女		
		令和14年度	女		
		令和15年度	女		
		令和16年度	女		
		令和17年度	女		
		令和18年度	女		
		令和19年度	女		
		令和20年度	女		
		令和21年度	女		
		令和22年度	女		
		令和23年度	女		
		令和24年度	女		
		令和25年度	女		
		令和26年度	女		
		令和27年度	女		
		令和28年度	女		
		令和29年度	女		
		令和30年度	女		
		令和31年度	女		
		令和32年度	女		
		令和33年度	女		
		令和34年度	女		
		令和35年度	女		
		令和36年度	女		
		令和37年度	女		
		令和38年度	女		
		令和39年度	女		
		令和40年度	女		
		令和41年度	女		
		令和42年度	女		
		令和43年度	女		
		令和44年度	女		
		令和45年度	女		
		令和46年度	女		
		令和47年度	女		
		令和48年度	女		
		令和49年度	女		
		令和50年度	女		
		令和51年度	女		
		令和52年度	女		
		令和53年度	女		
		令和54年度	女		
		令和55年度	女		
		令和56年度	女		
		令和57年度	女		
		令和58年度	女		
		令和59年度	女		
		令和60年度	女		
		令和61年度	女		
		令和62年度	女		
		令和63年度	女		
		令和64年度	女		
		令和65年度	女		
		令和66年度	女		
		令和67年度	女		
		令和68年度	女		
		令和69年度	女		
		令和70年度	女		
		令和71年度	女		
		令和72年度	女		
		令和73年度	女		
		令和74年度	女		
		令和75年度	女		
		令和76年度	女		
		令和77年度	女		
		令和78年度	女		
		令和79年度	女		
		令和80年度	女		
		令和81年度	女		
		令和82年度	女		
		令和83年度	女		
		令和84年度	女		
		令和85年度	女		
		令和86年度	女		
		令和87年度	女		
		令和88年度	女		
		令和89年度	女		
		令和90年度	女		
		令和91年度	女		
		令和92年度	女		
		令和93年度	女		
		令和94年度	女		
		令和95年度	女		
		令和96年度	女		
		令和97年度	女		
		令和98年度	女		
		令和99年度	女		
		令和100年度	女		

は見うけられない。

大慈幼稚園の1951～57（S26～32）年度までの「幼児指導要録」が県立公文書館に保存されていた。

園児の家族構成、身体の状態、出欠の状況に加え課題に対するに評価がつけられていた。大多数が1年保育であるが、2年3年と幼稚園に通った人も少数いて、園児のほとんどが大船や岩瀬から通園していた。『神奈川県私立学校名簿』によると大慈幼稚園の設立者は何時からか分からないが、初期の設立者から変更していた。戦後の卒園生の一人は仏教系の幼稚園と感じたことはなかったという。

大慈幼稚園は58（S33）年3月31日に閉園した。